

LPO

レッスン プラス ワン

Feb, 2002

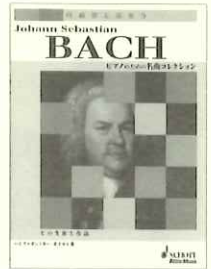
35

ホームページ開設!

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7
 〒542-0063 大阪市中央区東平2-2-19

楽譜専門部 (株)松沢書店内 TEL: 03-5970-5917
 楽譜専門部 (株)楽販大阪内 TEL: 06-6762-9668



『作曲家と出会う』シリーズ

ピアノのための名曲コレクション

リットーミュージック

編集部

『作曲家と出会う』シリーズ(リットーミュージック)は、バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、チャイコフスキーといった、クラシックの巨匠たちのさまざまなジャンルの音楽をピアノ用にやさしくアレンジし、その作曲家自身の伝記・図版とともに収録した新しいタイプの曲集です。独・シヨット社から出版されたこのシリーズを、この度日本語版として出版いたしました。

そもそも私どもの楽譜出版において、クラシックや教育の分野で力のあるシリーズを発行することは非常に重要だと考えておりまして、日頃よりその分野に強い海外の提携出版社を探していました。そのような目的で、昨年のフランクフルト・ムジック・メッセ(世界中の音楽メーカーが集まる国際的な楽譜・楽器の見本市)にも訪問し、さまざまな出版ブスを回りました。が、なかなかぴったりの出版物が見つからずじまいでした。

そのメッセ期間中、ある出版社との会食の席で偶然お会いしたのが、今回の『作曲家と出会う』シリーズの著者であるハンス・ギンター・ホイマン氏でした。氏はすぐれたアレクサンダーとしてヨーロッパでは大変な人気のある方ですが、日本にも興味をお持ちで、ご自身の出版物が日本で紹介されることを強く希望されていました。そこで「クラシックのアレンジもされていますか?」と尋ねたところ、「現在シヨット社と一緒に、今までにないクラシックの楽譜のシリーズを出しているところですよ」とのお返事をいただき、早速拝見させていただくことになったのです。

拝見したところ、日頃からクラシック楽譜というのは表紙・装丁とも少し地味ではないかと思っていたので、まずそのオーラル・カラーの装丁が気に入りました。また、ピアノを弾く方は、バッハ、ベートーヴェンという偉大な作曲家の作品は知っています、その生涯や時代背景を知っている方は少ないのでは、とも思っていたので、作曲家に親しんでもらうためのペー

ジが多く割かれているのも新しい試みだと感じました。それから、最も重要な曲のアレンジに関しては、ハンス氏の楽譜とともに、海外で出版されているさまざまなアレンジ曲集を数多く持ち帰り、スタッフに弾き比べてもらいました。すると、いずれの曲も原曲の雰囲気損なわず、非常に良い音の選び方をしているハンス氏のアレンジが好評を得ましたので、出版にあいなったという次第です。

日本語版の刊行にあたっては、本書の「売り」である巻頭ページ(作曲家の生涯や時代背景)の翻訳が原書の雰囲気壊さないものであること、そして譜面上に記載されている演奏指示の翻訳が、すべて同ページの下端に記入されていることに配慮しました。ページ内の下端に翻訳を置くことで、分からない言葉が出てきても、演奏しながらにしてその曲の解釈が自分なりにできるということは、練習の上でも大きな進歩に繋がることでしょう。

そして演奏指示に関しては、「アレンジ曲集ではあるけれど、できる限り原曲の忠実な再現を心がけたい」というハンス氏の意向により、作曲家本人によるものだけを記載しています。これは、従来のクラシックのアレンジ曲集にはあまりみられない、特徴的なことだといえるでしょう。

また、選曲もピアノ作品に限らず、ピアノ以外の器楽曲、交響曲、オペラ、歌曲、バレエ音楽など幅広いジャンルから収録されており、そこに施されたハンス氏ならではの斬新なアレンジは、クラシック音楽を愛する大人の方にもきつと満足していただけるものと思います。

今までクラシックは難しいと思っていた皆さんが、このシリーズに出会ったことで、クラシックに少しでも興味を持つていただけたら幸いです。

◆『作曲家と出会う』シリーズ 全5巻 各1,000円/好評発売中

ハンス・リーギンター・ホイマン氏 インタビュー

——『作曲家と出会う』シリーズ 日本語版刊行によせて

昨年の10月に日本語版として出版された『作曲家と出会う』シリーズ（リットミュージック）。その詳しい特徴は前ページでもご紹介した通りですが、ここはやはり、著者のハンス・リーギンター・ホイマン氏にも、ぜひお話をうかがいたいと思います！

今回リットミュージックさんのご協力により、ホイマン氏への取材が実現。「作曲家と出会う」シリーズの制作秘話、ピアノレッスンやピアノアレンジに対するお考えなど、さまざまなお話を聞きました。

●ピアノリストに 包括的なコンセプトを

——「作曲家と出会う」シリーズは、作曲家自身の生涯や、当時の時代背景の解説に多くのページが割かれていたり、幅広いジャンル作品を収録していたりととてもユニークで魅力的なシリーズですが、このシリーズはどのようなアイデアから生まれたのでしょうか？

このシリーズにおける私の考えは、『ピアノリストに包括的なコンセプトを提供すること』——つまり、このシリーズを

通じて、偉大な作曲家ひとりひとりの全てを総合的に理解する手助けをすることです。そのため、これまでの教本・曲集にはない、さまざまな工夫を凝らしてあります。

まず収録曲については、ピアノ曲だけに限らず、協奏曲、交響曲、オペラ、管弦楽曲、室内楽曲、聖歌音楽、歌曲など、いろんなスタイルの作品から幅広く選び、そのそれぞれを簡単に興味深いアレンジに仕上げました。また、詳しい伝記や色鮮やかなイラストからは、作曲家達の人生や歴史的背景を見ることができま



「モーツァルトの生涯」のページより。このように、美しい肖像画や図版がふんだんに盛り込まれています。カラーでお見せできないのがとっても残念！

◆プロフィール

1955年生まれ。独・ハノーバーの音楽院で、ピアノ、理論、音楽学の学位を修得。現在はピアノ講師、作曲家、アレンジャーとして活躍。国際的ベストセラー作家であり、いくつもの欧米の大手出版社からピアノ関連分野で数々の著書を出版。また、初心者から上級者までのあらゆるスタイルのピアノ音楽を作曲及びアレンジしている。南ドイツ在住。



そして、それぞれの作品については、簡潔な解説もつけました。

これらを通じて、このシリーズを使用するピアノリストが、作曲家とその音楽について、多くのことを詳しく学んでいく手助けになればと思っています。

●海外でも翻訳版が続々と刊行中

—— ユーザーからはどんな反響が寄せられていますか？

専門家からの素晴らしい論評と、ピアノ講師やプレイヤーからの熱狂的な反響に加え、海外の音楽出版社がこのシリーズの翻訳版をすでに出版したところもあり、また翻訳したいと興味を持ってくれているところもあります。

—— その海外出版社とは？

つい最近、フランスのHenry Lemoine

* 書評の一部より *

- ◆教材として必要な一冊。鮮やかなイマジネーションで学ぶための最適な本。
(Marie-Monique) ※1
- ◆作品の抜粋は巨匠達の音楽の素晴らしい印象を与えてくれます。ピアノ演奏者への素敵なプレゼントです。(S. B.) ※1
- ◆代表的な例題と豪華な装丁から見られる広範囲で包括的な概念。一冊まるごと成功している。(Jean-Marc) ※1
- ◆大作である。私の生徒達もこのシリーズが気に入ります。信じて前進していきましょう。(J. S.) ※2
- ◆ついに登場したシリーズ。素晴らしい音楽のセレクトシオン（抜粋）と権威ある本物の写真。(F. G.) ※2

※1……ドイツの著名音楽誌
※2……ドイツの著名批評家・教育者

社から、このシリーズの翻訳版が出版されたところです。同様に、中国・上海イギリスやイタリアでも、それぞれ出版が予定されています。

●教材選びで重要になってくる アレンジ

——ところで、ホイマンさんはピアノの先生でもいらつしやるそうですが、ドイツではどのようなピアノレッスンが行なわれているのですか？

ドイツでは、あるピアノの先生は伝統を守りながら、レッスンのほとんどを指の練習、練習曲の演奏、原作文献の研究に分けて生徒に教えます。一方、あらゆる種類の音楽（クラシックからジャズ、ポップス、ロックまで）をやるのが好きな先

生もいます。そのような中でも、この20年間、現代的方法を用いた私の著書の数々が多くの方々で使用されてきたことはとてもうれしいことだと思っています。

——ドイツでは、ほとんどのピアノの先生とプレイヤーがホイマンさんの教材を使用されるそうで、シリーズ全体でミリオンセラーになっているともうかがっています。その人気の秘密には、ホイマンさん独特の素晴らしいアレンジがあるのではないかと思うのですが、アレンジで心がけていらっしゃることは、どのようなことでしょうか？

そうですね……私はピアノレッスン用の音楽の作曲やアレンジを通じて、子ども、そして大人の願いを実現させてきましたが、ピアノレッスンに関しては、ジャズやロックをクラシックと分け隔てなく扱うということは、とても重要なことだと考えています。

また、アレンジに関しては、オリジナルサウンドにできるだけ近いもの、しかも楽しく簡単に弾けることがいざいざではないかと思っています。



LPOイチ押しのアレンジ、チャイコフスキー「交響曲第5番」。思わずつなる仕上がりです。

——今回の取材にあたって、このシリーズを実際にピアノで弾いてみましたが、簡単にアレンジされているながら、オリジナルの作品と同じ響きがするのにはびっくりしました！そういう意味では、日頃クラシック音楽に親しんでいる大人の生徒さんにとっても、とてもよい教材となりそうですね。

●あらゆる種類の音楽を総合的に教えることが大切

——これからのピアノレッスンでは、どのようなことが大切になってくるとお考えですか？

現代のピアノレッスンにおいては、音楽理論、音楽や作曲家についての情報、即興的作品など、全てのことを理解させるべきだと私は考えています。また、ロック、ポップスや、クラシック音楽の興味深いアレンジ作品などは、初心者がピアノを弾くことの楽しさを知ることや、彼らの視野を広げるためにも有効です。

——なるほど。では最後に、日本のピアノの先生へメッセージをお願いします。

あらゆる種類の音楽をピアノで弾くことで生徒たちを楽しませることは、とても素晴らしい興味深いことです！教材としてこのシリーズを効果的に使うには、先生自身もピアノに関わるクリエイティブな仕事や生活の中で、作曲家達とより近い状態にアクセスしやすくしておくことだと思います。

(完)

子どもの心を見つめて

◆男の子と女の子のちがいを。

五歳の子もたちの、グループレッスンがはじまりました。メンバーは、ユキちゃん、マユちゃん、アキナちゃん、アヤちゃんの四人の女の子と、ダイキくん、タカヒロくんの二人の男の子です。

これからやることを、先生が説明はじめました。その説明をききながら、四人の女の子たちは、自分のバッグを引き寄せて、手を動かはじめています。

「きょうは、このページのネズミさんの絵に、色をぬります。ネズミさんは、二匹いますね。手をつないで、とても仲よしです。一匹のネズミさんを、自分の好きな色でぬりましょう！」

先生が説明を終わる頃には、四人の女の子たちは、机の上に本を開いて、早くもクレヨンを手握っています。

さて、男の子は……と見れば、指でお互いをつつきあつて笑っています。いつものことながら、先生の話などをきいていません。

先生は、二人の男の子にむかっているました。

「あらあら、まだ何も用意ができていない人がいますね。先生のお話、ちゃんと聞いていたかな？」

「きいてなかった！」

「ほくも！」

ダイキくんも、タカヒロくんが、元気にいきました。四人の女の子たちが、クスクス笑っています。笑いながらも、手

はサツサと動いて、どんどんネズミさんがぬりあがっていきます。

先生がとつとつ、ダイキくんも、タカヒロくんのそばにきて、バッグの中から本とクレヨンをださせています。足なみがそろわないと、グループレッスンは進んでいかないからです。

ダイキくんも、タカヒロくんが、やっとネズミさんをぬりはじめました。ぬりはじめると、ぬること一生懸命です。あまり力を入れてぬるので、二人の鼻の頭には汗の粒が光っています。

「ぬれました〜！」

先生は、子どもたちが、どんなネズミさんにぬつたかを見てまわりました。

四人の女の子たちは全員、ネズミさんを灰色でぬっていました。ていねいに、はみださずにぬっていました。

二人の男の子たちは……と見れば、ダイキくんは、ネズミさんをピンクと黄色でぬっています。タカヒロくんは、ネズミさんの絵のあたりを赤でぬりつぶしてしまい、そこにネズミさんの絵があったことさえほとんどわからなくなりました。

先生はききょうもまた、ちよつぱり複雑な気持ちになりました。

扱いやすいのは女の子です。でも、みんなでネズミさんを灰色でぬるよりも、ピンクや黄色や赤でぬったネズミさんのほうが、本物のネズミの色とちががつけれどステキだ、というも思うのです。

でもこれが、男の子と女の子のちがいです。

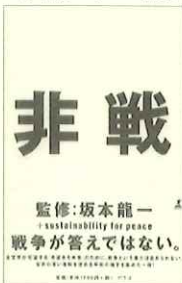
(つづく)

2月の新刊&おすすめ本

おすすめの音楽書

今月の一冊

● 非戦



2001年9月11日——当時私たちはあの衝撃的な映像を、その理由も分からないまま、ただただ信じられない思いで見つめるしかありませんでした。

あれから4か月経ち、ある1冊の本が完成しました。そのタイトルは「非戦」。地雷撲滅キャンペーン「Zero Landmine」でも、その活動が目ざされた坂本龍一さんの監修により、一般のメディア報道を超えた、国内外50人の率直な「声」を集めたものです。それらの「声」を聞き、私たちはいま、何を考えることができるでしょう。(坂本龍一 監修 幻冬舎 1500円 発売中)

※音楽書ではありませんが、ぜひ読んでいただきたい一冊としてご紹介させていただきました。

《その他おすすめ書籍》

●(新装版)小澤征爾大研究

自身が指揮したニューイヤー・コンサートのCDが爆発的セールスとなった小澤征爾。この日本が誇る名指揮者の90年までの活動、そして「小澤征爾」という人物を、豪華執筆陣が徹底分析! (春秋社 2000円 2/下)

●綾戸智絵 ジャズを越境するエンターテイナー

「まいど!」の親しみやすさと、パワフルな歌声で多くの人々に親しまれている綾戸さん。その魅力がギッシリ詰まった一冊です。(河出書房新社 1143円 好評発売中)

* 教本・曲集 *

●ふよみとテクニクをたのしく アキピアノ教本③

「うたとピアノの絵本」の次に進めるシリーズ。この巻では、いろいろな調で重音や分散和音の伴奏を練習します。音の動きも少し複雑に。(呉 暁 著 音友 1300円 2/中)

●ロック&グレンダのやさしいピアノ曲集 もっとリズムを楽しもう!

導入期からさまざまなスタイルの音楽やサウンド、リズムを。グレンダのオリジナル6曲、ギロックの「ニューオリンズ・ジャズスタイル・ピアノ曲集」15曲を、グレンダが更にやさしく、ピアノスティックに編曲。(安田裕子 訳・解説 全音 1200円 2/下)

●これでこれでピアノ! ほんとにはじめての音楽会ピアノ曲集

「ほんとにはじめてのピアノ教本」併用の「音楽会で弾き映える」曲集。前奏・後奏つき、アルペジオや装飾音符なども盛りだくさん! 【曲目】浜辺の歌/エーデルワイス/知床旅情ほか。(金野節子 編 ドレミ 1200円 2/中)

●くまのプーさんといっしょ こどものプレハノン

ハノンに進む前に、準備として取り組んでおきたい練習を無理なく行なえるように考案。大きな音符、必要最小限の長さで構成。疲れず達成感を持って取り組みます。(左々木邦雄 著 ヤマハ 900円 2/下)

●バルトークピアノ作品集 第3巻

ムジカ・ブダペスト社ライセンス版

この巻にはハンガリー時代の作品を収録。今まで日本で演奏されることは稀でしたが、このほど2002年度のPTNA課題曲に取り上げられることに。(ヤマハ 1800円 2/中)

●標準版ピアノ楽譜 ソレール 鍵盤のためのソナタ集

スペイン・カタルーニャ地方で生まれた作曲家アントニオ・ソレール(1729-83)の、約150曲のクラヴィアア用ソナタの中から、いろいろな調性やテンポ、様式のもの16曲収録。(濱田滋郎 編 音友 1600円 2/下)

●楽しい子供のバイエル併用曲集 ピアノたのしく上

クラシックからポピュラーまでのバイエル併用曲集。(曲目)森のくまさん/アメリカン・パトロール/おもちゃの兵隊より/ものけ姫/ほか全28曲。(安田すずむ 編 全音 1000円 2/下)

●ピアノミニアルバム パッヘルベルのカノン

やさしいソロ/ソロ/連弾のピース。幅広い層に人気の曲なので、一冊持っておくと便利です。(ヤマハ 500円 発売中)

●模範演奏入りCD付 くらくらピアノ弾き語りへの早道

ピアノをはじめてばかりの人でも、簡単に弾き語りをマスターできる工夫が満載。また、収録曲も、桑田、福山、あゆなど、弾き語りにはぴったりの全13曲。(全音 2000円 2/下)

●ピアノで弾く オペラ・アリア名曲集③

【曲目】私のお父さん(ブッチーニ「ジャンニスキッキ」)/おお、わが故郷(ヴェルディ「アイダ」)/金の子牛の歌(グノー「ファウスト」)/ほか全16曲。(オフト 1800円 2/下)

●ピアノ曲集 琉球模様 II (仮)

既刊「ピアノ曲集 琉球模様」の続編。島唄中心だった前編に対し、今回は沖縄のポップスを中心に選曲。【曲目】涙そうそう/風のあやぐ/沖縄ミ・アモール/ほか。(kmp 1800円 2/中)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●ピアノピース 流星群・Fly to me (鬼束ちひろ) (ドレミ 500円 2/上)

●ピアノミニアルバム さとうきび畑 「ざわわ、ざわわ……」でおなじみの、心安らぐあの名曲を。(ヤマハ 600円 発売中)

●ピアノミニアルバムスペシャル 砂の器

映画『砂の器』テーマ。(ヤマハ 1200円 2/中)

●ピアノ・ソロ 「Love Classics」

「Love Lights」「Love Jazz」に続く第3弾。全15曲。(シンコー 2000円 2/下)

●ピアノ・ソロ・ラブ・ソング・ベスト・セレクション(改訂新刊)

エンヤ、「嵐が丘」ほか、おなじみのラブソング全22曲。(シンコー 1900円 2/下)

●ピアノで弾く卒業アルバム (改訂版)

これから迎える「卒業」シーズンに欠かせない1冊。新しい曲に「いつも何度でも」、ZONE、kiroroらの曲が。幅広いジャンルから収録した全25曲。(ヤマハ 1500円 2/上)

●魅惑のポピュラー・ラブ・サウンド・コレクション

通りいっぺんのコピー・アレンジではなく、フェイクやアドリブを盛り込んだ「なかなか手強い曲」ぞろい! 【曲目】青春の輝き/A Song for You/追憶/他。

(橋本晃一 編 ドレミ 1800円 2/下)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。